



日本共産党区議会議員

みやざき かつとし 克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674

2007年10月21日 No.591



区民に 国保・介護 負担増! 住民税

区は貯金 600億円

06年度決算 日本共産党は認定に反対



品川区がJR東日本に開発を持ちかけている広町アパート地域。計画作成にかけた2,800万円は、結局ムダになった。ここはかつての「大井プレイス構想」でも計画作成に2,990万円かけながら破綻した。

10月15日、品川区議会の決算特別委員会で昨年度決算の審議が終了しました。日本共産党区議団は一般会計、国民健康保険、老人保健、介護保険の各会計決算の認定に反対。他党はすべてに賛成しました。私（みやざき）が意見表明で指摘した決算の問題点を以下紹介します。

区民負担を増やした

相次ぐ増税に区民のくらしは限界なのに、国保料・介護保険料を値上げしました。老人医療も負担増で受診者数が減少。ともに医療を受けられない事態は深刻です。介護保険は保険料を値上げしたのに軽度の要介護者から介護ベッド取り上げなどサービスを切捨て、給付は前年比5億円減となり介護保険会計は17億円余も積立っています。

品川区にはさまざまな名目で積立てた基金が600億円超。昨年一年間で150億円も積み増しました。低所得者への負担軽減に耳を貸さず区財政の優先は認められません。

福祉より大規模開発優先

大崎駅周辺の開発に昨年だけで114億円も使いました。この開発で建設されたマンションは最高が1億2千万円。こんな高級マンションへの補助金支出は理解できません。

JR広町アパルト地域は、丸井が撤退するのに、なぜ需要も調査せず開発しようとするのでしょうか。しかもJR東日本は開発する気がないことが判明。

ムダ遣いの典型です。開発より450人も入所待ちの特養老人ホームや区営住宅の建設、住宅の耐震化のための制度充実こそすすめるべきです。

行政サービスの丸投げ

学校給食調理代行を23校導入しましたが、給食時間に間に合わなかったり、数ヶ月で業者が

撤退した学校もあり、子どもたちから給食がまずくなつたとの声も聞かれます。しかも、委託業者を評価するモニタリングを区は実施せず業者任せ。これでは行政の責任放棄です。

また、低賃金・不安定雇用を前提にした民間委託の拡大を見直し、パート、アルバイトへの均等待遇を実施すべきです。

学校統廃合に方針転換

濱野区長は予算議会の施政方針説明で学校規模適正化の検討を表明。これを受けて区教委が平塚小と平塚中の小中一貫校計画に荏原二中を加えると発表。生徒が集まらないからとの説明は小規模校を支援する方針を覆すものです。

さらに、教育長は諮問機関を設置し、学校の規模と配置などを諮問。区民に非公開で学校統廃合計画を答申させようとしています。小規模校を選ぶ権利を否定して統廃合、乱暴な教育改

<お知らせ>

後期高齢者医療制度ってなんだ？

来年4月から始まる後期高齢者医療制度。75歳以上の国民だけこの保険に入れます。保険料は、東京都の試算で平均年額10万円余、国民健康保険料より大幅に増えます。

下記のとおり学習会を開催しますので、ぜひご参加ください。

●と き: 10月27日(土)
午後1時30分より

●ところ: 平塚橋会館
(元品川保健所)

●講 師: 伊藤邦夫さん
ゆたか診療所事務長

●参加費: 100円(資料代として)

主催: 品川の医療と介護をよくする会

革は見直して30人学級こそ実現すべきです。

強権的な区政運営

濱野区長は、区長就任あいさつで区民の声を聞いて区政運営をおこなう旨の発言。これは区長選で学校統廃合が争点になったからです。ところが、舌の根も乾かないうちに強引な学校統廃合の推進です。「住民こそ主人公」の立場で区政運営するよう強く求めます。

以上

都営住宅 入居募集のお知らせ

11月1日(金)から10日(土)の

予定で都営住宅の入居者募集が行われます。詳しくは次週のニュースでお知らせします。ご希望の方は忘れずに申し込みください。



無料
法律相談は

10月26日(金) Pm 6:30

みやざき克俊事務所

